

豊島区労働組合
協議会

豊島区労協 ニュース

2023年11月1日
第54号

〒171-0022
豊島区南池袋2-6-8-401
Tel 03-3988-7091
Fax 03-3981-9168

発行責任者 市川康世
編集責任者 須永 勇
mail info@t-kurokyo.com
http://www.t-kurokyo.com

平和とくらしを守る豊島区大運動実行委員会



森永卓郎氏講演会

ザイム真理教

国民はますます貧しくなり、経済も停滞し続ける…
その元凶こそ財務省を中心とした「ザイム真理教」の存在が
ザイム真理教はいかにして国民生活を破壊してきたのか？

2023年 12/5(火)
開演 18:30(開場 18:00)
定時総会 20:00~20:30
IKE-Biz 6階
入場無料
問合せ：豊島区大運動実行委員会
豊島区南池袋2-6-8-401(豊島区労協内)
03-3988-7091(豊島区労協)



ラパスホールで開かれた昨年の第37回定期大会



第68回区労協大会を成功させ大幅賃上げを勝ち取るう！

物価高のもと労働者の実質賃金低下は1年半以上続いており歯止めがかからない状況です。

政府は、高物価に対するまともな対策を講じないばかりか、この10月からはインボイスを強行するなど国民生活の悪化がさらに進んでいます。

岸田首相の「所得税の減税」は4万円を1年限定で実施しようというもので、物価高騰に苦しむ国民生活を抜本的に改善するには程遠いものです。

消費を拡大し、景気を回復させるためには「大幅賃上げ」と「消費税の減税」が必要です。24春闘では大幅賃上げと最賃1500円の実現めざし大いに頑張りましょう！

また、岸田内閣の進める大軍拡にストップをかけ、憲法を無視した戦争国家づくりを阻止し、国民運動をさらに広めて、今こそ暴走政治にストップをかける必要があります。

このような情勢のもとで豊島区労協第68回大会が開催されます。区労協は労働組合の共同組織であり、地域の共同闘争を進めるとともに、未組織労働者の支援と組織化の拠点です。

要求を実現し、労働者・国民本位の政治を実現するために第68回区労協大会を成功させていきましょう。

豊島区労働組合協議会 第38回定期大会

日時 11月26日(日)
13時30分開会〜16時(その後豊島春闘共同会議の総会予定)
場所 ラパスホール(東京労働会館7階)

代議員 代議員は11月17日(金)までに選出し、報告ください。

委任状 大会に出席できない代議員は委任状を大会議長あてに提出してください。

文書発言 文書発言を希望する代議員は11月17日までにメール・FAXでお願いします。

署名のご協力のお願い

豊島社会保障推進連絡会から「高すぎる国民健康保険料の引き下げを求める陳情」「介護保険料の引き下げと制度充実を求める陳情」の2署名のお願いがありました。

返信用封筒もつけてありますのでご協力をお願いします。

- 第1次締切 11月8日
- 第2次締切 11月22日

*国民健康保険料への「一般会計」からの支出を国や都は

「赤字」と攻撃し、来年度からはこれをやめさせようとしています。

これが実施されると今でも高い「国保料」は更に値上げされることとなります。

また、介護保険は、来年からは「第9期」にあたります。

基金等を取り崩し「保険料」を下げることを要求しています。

区職労24年度予算要求について区長と交渉実施



各職場の代表が参加しての区長要請

豊島区職労は、10月17日24年度予算人員要求書提出交渉を行いました。

交渉には区側から高際区長・総務部長・人事課長が出席、組合からは執行部と職場組合員など36名が参加しました。冒頭石川委員長から高際区長に要求書を提出し、業務に見合う人員の配置や育児休業に伴う代替正規職員の大幅増員、土日窓口開設の来客実態

を踏まえた縮減検討など重点項目を申し入れました。

また、児童相談所や税務課、保育園など職場組合員からは人員不足による現場の窮状を訴えました。

高際区長は「職員の健康維持はキーワード、いかにやるか責任を果たしたい。その上で人の配置は大前提だ。しっかりと現場の声を聞いていきたい。土日窓口の開庁については見直しを検討する」などとコメントしました。区職労は要求についての年

内回答を求めて交渉を終えました。

区職労は予算人員要求運動を組合の中心的な取り組みとして位置付けており、引き続き職場懇談会を開催し要求集約活動を進めています。



原水禁大会に参加して・高山彰光

14年ぶりに原水爆禁止世界大会（長崎市）に区労協代表として参加しました。

今年の世界大会は、ロシアがウクライナ侵略戦争の泥沼化で核兵器使用をちらつかせる、またG7サミットで岸田内閣が核抑止をあらさまに宣言するという異常な状況のもとでの開催でした。

「核兵器は悪」という烙印を押した画期的な核兵器禁止条約には多くの国が賛同しました。しかしあろうことかこれに重大な逆流が生まれております。そして核兵器の三度目の使用の危機がわたしたち人類に突き付けられています。

どこの国であれ、核兵器抑止力論にしがみつくことに人類の未来はありません。あらためてそのこ

とを実感させられたのが今度の世界大会でした。

そもそも核兵器を使用することは、戦争を起こすことです。戦争を起こさない（あるいはいま行われている戦争をやめさせる）ための世論と運動をさらに強くしていかなければなりません。

戦争を起こさないための何よりの保証が我が国においてはいうまでもなく憲法9条なのです。この日本においては核兵器廃絶・不使用・戦争防止・9条改憲阻止はつながっているのです。

話は遡りますが、かつてアメリカはベトナム戦争に敗北したのち二つの教訓をみちびきました。（1）核兵器を使わなかったこ

わなかったこと

この二つのことは今日まで私たちを変えてなお方針として生きています。歴代の政府が核抑止力と改憲にこだわりつづけてきたのは、アメリカに追従する以上においてこうした理由があるわけです。

岸田内閣が「敵基地攻撃」という段階に進んだ以上、改憲と戦争開始やがては日本を核戦争にまきこむというところでもない危険な扉をひらいたわけです。絶対に許すわけにはいきません。

唯一の被爆国として核戦争を引き起こさないための決意を新たにしました。

11月の日程

- 7日18時〜秋の組織拡大北部宣伝行動・大塚駅北口
- 8日13時45分豊島区職労定期大会・アウルスポーツ会議室
- 12日13時〜日本高齢者大会イオン東京・大正大学
- 13日10時15分日本高齢者大会イオン東京・文京シビックセンター大ホール
- 21日8時〜公契約条例制定早朝宣伝・グリーン大通り
- 22日18時30分豊島区労協第13回常任幹事会・東部区民事務所
- 26日13時30分豊島区労協第68回定期大会・ラパスホール
- 29日18時30分豊島社保協事務局会議・エポックテン
- 30日18時〜北部春闘事務局会議・文京区労協
- 12月3日・4日14時〜24東京春闘討論集会・ニューウエルシティ湯河原
- 5日18時30分大運動実行委員会講演会&総会・イケビズ多目的ホール
- 9日14時北部春闘共闘総会・文京区民センター
- 13日18時30分「賃金上げる・物価下げる・諸要求実現光のパレード」・東池袋中央公園